

科目名	文学特論			担当教員	森 孝宏, 富士原 伸弘		
学年	専攻科 2 年	学期	前期	履修条件	選択	単位数	2
分野	一般	授業形式	講義、演習	科目番号	07AG2_20040		
学習目標	日本語による表現力, 討論力を高めると共に実務的文書作成力を養う。併せて, 日本文学の原点ともいえる作品である「古事記」及び「構造主義」に触れ, 創造的な発想力や思考の柔軟性を養い, 視点の取り方の方法を学ぶ。 本科目は, 学習・教育目標 A, B に関係している。						
進め方	講義と論述を行う。 特に, 学習目標のうちの A1, B2 の項目に重点をおいて授業を進める。						
履修要件	特になし						
学習内容	学習項目 (時間数)			学習到達目標			
	1. 論述「私をアピ - ルする」(2) 2. 定型文書作成演習(2) 3. 報告書作成演習(2) 4. 通時論・共時論と構造主義(2) 5. レビ = ストロ - スの構造主義(2) 6. 構造主義の系譜(4) 7. 古事記の成立・古事記と日本書紀・古事記の婚姻伝承(1) 8. 神話の結婚(1) 9. 神武天皇と伊須気依比売(2) 10. 垂仁天皇と沙本毘売命・比婆須比売命(2) 11. 倭建命と弟橘比売命・美夜受比売(2) 12. 仁徳天皇と黒日売・八田若郎女(2) 13. 速総別王と女鳥王・軽太子と軽太郎女(2) 14. 雄略天皇と若日下部王・引田部赤猪子・吉野童女・袁杼比売(2) 15. 袁祁命と大魚(1) 16. 前期末試験(1)			自己の技能を要領よくまとめ, 簡潔に主張する。 B2:1-2 定型文書の書式を習得し, 必須項目を簡潔にまとめる。 B2:2, C3:1 古事記についての基礎的知識を学び, 古典文学の源流を学ぶ。 A1:3 様々な説話の中で問題点は何かを考える。 B1:1-2			
評価方法	期末試験を 80%, レポート・提出物などを 20% で総合評価する。						
関連科目	特になし。						
教材	特になし。						
備考	特になし。						